

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 10月 18日 (17:00 ~ 18:10)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	7人	1人	1人	12人

前回の改善計画
ミーティングの時期と開催担当者を決め予定に組み込んでいく。

前回の改善計画に対する取組み結果
主任が中心となりミーティングの時期と参加職員を偏りなく決め事前に予定に組み取り組みました。開催後は記録し全体で確認できるようにしていました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	10	2	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	10	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	11	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

① 見学体験の際から、新規の情報が増え全体で情報共有しやすくなった/3名
参加できない際には書面や記録で確認し、主催の主任へ意見を伝えている/2名
フェイスシートやケアプラン等から情報確認し職員間で共有ができています/7名

② 定期的に個別のカンファレンスを実施している/1名 手探りであるが支援している/1名
利用開始前にご家族から、困りごとを聞き職員と共有している/1名
課題がある際に職員間で相談し対応できる/1名

③ 利用開始当初は利用中、こまめに声掛けするように声掛けしている/2名
明るく声掛けし緊張を和らげるように声掛けしている/1名

④ 不安を軽減できるような声掛けをしている/2名 ご家族へ定期的に連絡をとっている/1名

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① シフトの関係で利用前のミーティングに参加できず個人が聞いて把握していることも多い/1名

② ご家族との関りが少ないため、必要としている支援がきちんとできているのか思うことがある/1名
サービスに入った時にケアプラン通り支援がうまくできない場合があった/1名

③ ADL等の情報収集、観察に気を取れ、初回利用を意識した声掛けができていない/1名

④ 家族となかなか会えないので直接話を聞く機会が少ない/1名
連絡帳に毎回内容が同じになりやすいので、その日の状況を分かりやすく伝えるようにしたい/1名
サ高住に住んでいる方のご家族と、お会いできる機会が少なく話もできていない/1名

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

現在は、新規利用だけではなく見学・体験利用時から現場職員と情報共有をしています。
次回までの具体的な改善計画としては、
『新規相談中の時点から情報共有し、職員が必要な情報収集しサービスへ活かす』とします。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	0人	12人

前回の改善計画	ケアプランや小規模計画書の更新をした時には周知し、職員個人で読む時間を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	計画書のファイルを用意し常に職員が確認できるように工夫しました。 更新された際には、どの部分が変わったのか分かるようにしています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	10	2	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	2	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	5	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	11	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① ②	カンファレンスが定期的に行われ、身体状況や生活の様子など変化があれば対応でき、プラン更新等、ファイルで確認しやすくなった/4名 担当を決めず偏りなくケアプランの把握をしている/1名 計画書を確認できるように環境整理しケアプランに沿った援助ができるように心がけている/1名
③	カンファレンスで再確認し意欲や出来る事を職員と共有しながら必要な対応につなげている/2名
④	ミーティングやカンファレンスで振り返り利用者の求める必要な支援につなげている/4名 職員間でサービスに差異がないように共有している/1名 カンファレンスの中で必要な対応、どんな記録を残せば良いか話し合うことができている/1名 記録を積極的に打ち込み、PC記録で確認しやすくなった為、利用者の変化に対応しやすくなった/1名

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① ② ③	利用者一人一人の詳細なケアプラン内容を覚えられていない/2名 認知症での意欲低下や不安な表情に対して何が出来るのか何をしたいのか把握が難しい/3名 PC記録に移行後、計画書を常に確認できる状態にできず、計画書を確認できる場面が減った/1名 勤務上の偏りで関わる頻度で利用者のニーズへの理解度が違ってきてしまう/1名 職員と一緒に作業することが多くなってきたため、他の業務があると一緒にできない/1名

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
現在は、カンファレンスの内容に計画書を確認する時間を設けています。 次回までの具体的な改善計画としては、 『小規模多機能計画書の変更時、新しい内容についてカンファレンス内で確認をする』とします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

3. 日常生活の支援

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	1人	0人	12人

前回の改善計画
ケアプラン、小規模計画書に沿ったサービス提供の内容や日常の様子を記録に残す。

前回の改善計画に対する取組み結果
記録をパソコン記録と変更し日常生活の様子が多く記録に残り情報共有に活かされています。
小規模計画書に沿う記録を残す為、ファイル整理や計画書内容をカンファレンスで確認しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	8	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	7	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	11	1	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	8	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

① フェイスシート等、情報は読むようにしている/2名
② 基礎的な介護は利用者の様子を観察しケアしている/3名
食事や移動など変化時には評価し、それに合わせて対応している/1名
日常の様子等、できたこと出来なかったこと等以前より記録し支援している/5名
③ 本人の言葉の背景を表情など非言語的な部分で捉えるようにしている
④ 体調変化や行動変化時、ケース入力し職員間で情報共有している/5名
精神面や体調の変化には記録で共有され、必要時は医療ともつながり対応している/2名
⑤ 柔軟に必要なサービスを本人、家族と相談、確認しケアしている/4名

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① 情報量が少ないのか以前の暮らし方、10個以上は把握できていない/5名
フェイスシートの情報、ケアプラン、計画書を把握しきれていない/3名
現在の本人の状況に多くの意識が向いている/2名 時々記録に残すことを忘れてしまう/1名
意思疎通が難しい利用者の生活環境や生活歴を聞き出すことや把握が難しい/2名

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

ご本人が今までどのように生活してきたかと同時にこれからをどう生活したいかをご本人・ご家族と共有することが大切であると認識しています。そのような点の把握共有を今後も継続します。
次回までの具体的な改善計画としては、
『在宅生活の継続のためのご本人に合わせたリハビリを実施する』とします。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	3人	12人

前回の改善計画	地域資源の学習はしているが把握まではいたらないため、引き続き地域資源の学習を継続し把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の学習を下半期に予定しており上半期は実施できていません。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	4	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	9	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	10	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	サ高住に住んでいる方は、生活スタイルや友人・ボランティア等との関わりが分かる/3名 本人との会話から生活スタイルや人間関係等を理解、把握している/3名
②	市営住宅は地域の見守りがあるので、担当の方に挨拶をし、つながりをつくるようにしている/1名 地域の方、ご友人等、繋がりをなくさないように情報を得るようにしている/1名 新婦人や共産党と一緒に活動していた人達とは顔を合わせたら情報共有している/1名
③	送迎時、サービス時に会話の中で日常の事を聞きだしている/1名 送迎時に自宅での暮らしや自宅内の様子を家族からの話で把握するようにしている/1名 訪問看護との情報共有はできている/1名 ケアマネや管理者と情報共有している/2名
④	受診、買い物などで利用しているボランティアについては把握できている/1名

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	地域に住んでいる方の生活の様子が分かりません/1名 自宅での様子を把握しきれない部分はあるが、訪問や送迎時に変化に気づき共有している/1名 独居の方等、ご家族へ聞いていない場面は自宅や地域での生活が不透明であることが多い/1名
②	本人家族と地域との関係がわからない人もいる、切れないよう支援できるか分からない部分ある/4名 独居の方だとなかなか地域との関わりについて聞き出すことが難しい/3名
③	サービス利用時以外の生活については把握できていないことも多い/5名
④	地域資源の学習を継続して行えていない/2名 地域資源の知識不足がある/2名

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職員の入れ替わりもあった為、地域資源を把握でき必要なサービスを提案できる必要があります。 次回までの具体的な改善計画としては、 『過去の資料を活用し地域資源の学習を継続する』とします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	0人	0人	12人

前回の改善計画	経過がわかるように記録する。
前回の改善計画に対する取組み結果	パソコン記録へ変更したことで経過共有や評価のための情報収集がしやすくなり、統一したケアへ繋がっています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	11	1	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	8	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	ヘルパーの自費事業や配食サービス、日常生活自立支援やさわか回収など利用している/1名 訪看、訪問診療、薬局、ヘルパーの受診援助等のサービスが利用できている/1名 ボランティア、配食サービス他、必要なサービス調整し支援できている/1名
②	ケアマネを中心に、情報共有やサービス調整ができている/1名 ご家族の状況、本人の健康状態に合わせ、通い、泊まり、訪問を柔軟に調整ができている/4名
③	PC記録を導入し日々の関わりの中で会話や活動の内容等も記録で共有されている/8名 訪問時、どの職員が入っても問題なく支援ができるように経過がわかる記録ができている/1名
④	料理など得意なことを通いの中で活かしている/1名 夏場の水分促しの訪問増や体調変化時の訪問等、回数を増やしている/1名

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	外部や地域資源等との連携がスムーズにいかないことがある/1名 知識が浅く地域資源を使って支援できていない/3名
②	サービス開始時のプランとご家族の行動に差異が生じる時がある/1名
③ ④	ご家族がなかなか実態を把握できない際に、情報共有が難しい時がある/1名 ご本人と遠方に居るご家族との生活状況把握にズレがあり、ご本人の希望が後に感じる時がある/1名

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
多くの記録が残り「日常の様子」や「変化」が見えるようになりました。 次回までの具体的な改善計画としては、 『変化に気づき柔軟な支援ができるよう記録物を整理し、確認しやすい記録を残す』とします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

6. 連携・協働

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	3人	2人	12人

前回の改善計画	地域の活動やイベントへ参加し、地域との交流を増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域での活動に利用者と職員が参加することができました。 特定の職員に限定されていることもあるため、参加前後の共有を行っています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	8	2	2	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	3	7	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2	4	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	5	4	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	サービス担当者会議を開催し訪看や訪リハ、訪問診療、薬局、福祉用具等と会議をしている/2名 包括とのケース会議に参加している/2名
②	役職者が会議参加していることが多い/1名 回覧板を回覧し地域の情報を得ている/2名
③	地域のお祭りや花火大会に利用者職員とで参加できた/6名 町内会のコーラスメンバーが訪問してくれるようになり毎月コーラス訪問で交流している/5名
④	小学生の施設訪問があり交流している/3名 町内会へ施設見学の案内を行い、見学に訪れていただいている/1名

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②	外部との会議はほとんど参加していない/5名 役職者が中心となっている/3名 出席できる会議も持ち回りなので、なかなか機会がない/1名
③	地域の活動やイベントへの参加があまりできていない/4名 地域の各種機関の情報をあまり把握できていない/2名 コロナもあり、地域活動が少ない/1名

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域の活動が再開され、上野幌センター内での行事企画の拡大ができる時となりました。 地域の各種機関・団体とのつながりを持ち、地域の中になる小規模灌のホームカリぷとして交流ができるように職員全体で取り組んでいきたいと考えています。 次回までの具体的な改善計画としては、 『地域の活動やイベントへ参加し、地域との交流を継続する』とします。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

7. 運営

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	3人	12人

前回の改善計画	職員も運営推進会議へ参加し、地域の要望や意見を聞く機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	特定の職員が運営推進会議へ参加していました。 部会の中で運営推進会議の内容や地域の方からの要望や意見の共有をしています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	10	1	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	11	0	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	7	4	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	2	7	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	部会等は、相互に意見交換できている/4名
②	家族からの意見、苦情は運営に反映できている/1名 利用者や家族からの要望も職員で共有し、迅速な対応をとっている/4名 送迎時などにご家族の意見を共有し反映している/1名
③	運営推進会議で地域の状況を共有することが出来ている/1名 運営推進会議には一度参加させてもらった/1名
④	避難場所になっている/1名 外出、訪問見学の際に挨拶、お声をかけている/1名

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③④	地域の意見や困りごとを把握できていない/1名 地域協働した取り組みの機会が持てていない/6名 会議で地域との協働についての話が出ていたが、取り組みが進んでいるのか分からない/1名 役職者を中心とした体制となり、運営推進会議に職員が参加できていない/2名 何かあった時の協働については別の時間をとり、しっかり決める案件なのではないか/1名

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
普段より職員同士が意見交換できています。ご本人・ご家族からのご希望、ご意見を共有し大切にしています。職員会議の中では事業所のあり方や方針の共有を行い、より良い事業所にするために各自が委員会や係活動、地域活動に取り組む姿勢があります。 次回までの具体的な改善計画としては、『職員が交代制で運営推進会議へ参加し、地域の要望や意見を聞く機会を作る』とします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	3人	1人	0人	12人

前回の改善計画	定期的な利用者カンファレンスを継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	主任が中心となり定期的な利用者カンファレンスを事前に予定し取り組みました。 職員が偏りなく参加できるよう工夫し開催後は全体で確認できるようにしていました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	5	1	1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	1	7	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	9	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	毎月、法人共通研修を行っている/6名 勤務表上、全ての参加は難しいが文書報告で全員が研修内容を把握している/1名
②	ケアマネ研修、感染研修、認知症リーダー研修と外部研修に職員が参加している/1名 感染研修に取り組んでいる/1名
③	役職者を中心に参加している/1名
④	事故報告書による情報共有や対策、転倒予防の環境整備、感染対策などができている/4名 定期的利用者カンファレンス、事故カンファレンスを実施し対策も共有できている/3名 リスクマネジメントの視点から5Sに取り組んでいる/1名 事故、ヒヤリの報告書、評価できている/1名

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	シフトの関係で参加できない時があるが、職場内での研修に参加するようにしている/1名 兼務のため小規模の職員としては参加していない
②	外部研修には参加できていない/3名 資格取得に向けての研修には参加していない/3名 業務を獲得することを優先だった/1名
③	地域連絡会には参加していない/3名

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
スキルアップのためにより実践に活かせる学習を行いたい希望が職員の中に強くあります。 次回までの具体的な改善計画としては、 『机上学習に加え、急変対応等の実践学習を行う』とします。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月18日(17:00～18:10)

9. 人権・プライバシー

メンバー 瀬戸、鷺谷、松田、西原、猪原、春木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	0人	0人	12人

前回の改善計画
声の大きさや話の内容など場に見合う言動をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
お相手に合わせた声掛けを工夫しています。
申し送りの場がご利用いただくフロア内にあるため、環境の工夫を検討しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3	0	0	12
②	虐待は行われていない	8	4	0	0	12
③	プライバシーが守られている	2	9	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	8	0	0	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	0	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 身体拘束や不適切ケア、認知症などの研修を行っている/2名
身体拘束について、そうならないために何が出来るか検討しご家族とも説明共有している/1名
② 虐待の研修をしている/3名
虐待の学習を行うだけではなく気になる利用者について普段より共有対応をしている/1名
③ 排泄グッズは見えないように出し入れする/1名 トイレの声掛けは耳元で伝えている/2名
④ 成年後見制度、個人情報保護の研修を行っている/1名 提案できるよう資料を準備している/1名
⑤ 名前が書いてある紙はシュレッダーにかける/1名
情報共有する際には、他利用者聞こえないように声の大きさや伝え方に気をつけている/4名
難聴の方には筆談など使い、大きな声にならないようにしている/2名

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③⑤
排泄品などは普通の声で話してしまう/1名 休憩中にラウンジで利用者の事を話してしまう/1名
職員同士の会話の大きさを注意されたことがあり、声のトーンを下げています/2名
申し送りの際や共有時に他の利用者のそばで特定の利用者の様子を話してしまう/1名
難聴の方に大きな声で排泄の声掛けをしてしまう/1名
配慮に欠け、個人情報の書かれたメモ等を置いたままにすることがある/2名

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
プライバシー保護や個人情報への管理の点について、今後も強化していこうとなりました。
次回までの具体的な改善計画としては、『話の内容や場に見合う適切な言動に職員同士互いに注意を向ける』とします。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 協立いつくしみの会	代表者	石山 建治	法人・ 事業所 の特徴	当法人は特別養護老人ホームを中心に厚別区内に3つの拠点があります。 事業所はサービス付き高齢者向け住宅と地域密着型通所介護を併設しています。 家庭的な雰囲気大切に、個々に合わせたケアや活動を提供しています。 また、体調や身体状況に合わせ臨機応変にサービス調整しています。
事業所名	小規模多機能ホーム かりぶ	管理者	瀬戸 美穂		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	2人	2人	1人	1人	1人	4人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認		「自分たちのことを真剣に振り返っていることが素晴らしい」と利用者様よりご意見いただく。	職員全員で取り組んだことを確認した。	
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き消毒、換気など安心して利用してもらえる環境を作る。落ち着いて過ごせる環境作りや季節を感じられる飾りつけを行う。	「普段通っていて気になる点はないですよ」と利用者様よりご意見いただく。	見学していただき季節の飾りつけ等見ていただいた。 不適切な個所は見当たらない。	穏やかな雰囲気づくりと季節の移ろいを感じることができる飾りつけを利用者様と共に行う。
C. 事業所と地域のかかわり		月に一度のコーラスの時間がとても良い時間になっている。	回覧板により地域の様子を共有することが出来ている。事業所のチラシを配布できている。 地域包括支援センターへご相談や事例報告会等を行えている。	地域の行事への参加や行事・学習会を企画し地域の方との交流の場を広げる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域イベントへの参加、散歩、ドライブなど地域に出ていく機会を作る。	花火大会やお祭り等のイベントに参加し地域交流することができた。ノホロの丘小学校へ招待され交流があった。	冬の季節は外出の機会が減るので、お買い物や外出の機会があると嬉しい。自分で選べる機会があるのが良いと思う。	利用者様が地域に出向く機会を計画的に進め、ご自分で選べる楽しみを充実させる。
E. 運営推進会議を活かした取組み	町内や地域の取組み等を情報交換し、事業所で参加できることや取り組めることを実施していく。家族が参加できる方法を考え、実践する。	事業所紹介のチラシを町内の回覧で配布、周知することができた。	各種団体より活動報告していただき地域の活動報告、共有ができている。 ご家族の参加できる工夫が必要。	町内や地域の取組みを情報交換できる機会を継続しご家族が参加しやすい方法を考え実践する。
F. 事業所の防災・災害対策	地域の方にも避難訓練に参加してもらい一緒に学習できる機会を作る。	机上ではなく利用者の方と共に避難訓練を実施できたが、地域の方と共に実施することが出来なかった。	避難訓練への参加やAEDの扱い等も一緒に学びたい。	地域の方に避難訓練や急変時対応等の学習会をお知らせし共に学習できる機会を設ける。

